

## 「減災月間」事業(全事業)

### 1 追悼行事(18事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	慰霊と復興のモニュメント震災を忘れないブースの設置と銘板追加式典	R5.12.17 R6.1.16-28	慰霊と復興のモニュメント	<p>&lt;「阪神淡路大震災1.17を忘れない」エリアの設置・運営&gt;</p> <p>阪神淡路大震災の鎮魂と復興を願って毎年開催されている神戸ルミナリエの開催期間中に、主催団体である「神戸ルミナリエ組織委員会」と協働で、メイン会場である東遊園地にある「慰霊と復興のモニュメント」内にて、震災を知らない若い世代が中心となって来場者の方々に震災の出来事を語り継ぐことのできる場所として設置・運営</p> <p>&lt;銘板追加式典&gt;</p> <p>毎年、慰霊と復興のモニュメント内にある瞑想の空間に、震災で亡くなられた方々のお名前をご遺族と一緒に銘板として追加する銘板掲示式典を実施</p>	阪神淡路大震災1.17希望の灯り	神戸
2	上期・下期総合防災訓練及び阪神・淡路大震災追悼行事	R6.1.7	サンハイツ宝塚	阪神・淡路大震災追悼行事を実施。	サンハイツ宝塚管理組合防災会	阪神北
3	第29回兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください ～失った命の数をロウソクの灯火に込めて～	R6.1.16 ～1.17	伊丹市昆陽池公園南広場	<p>①ろうそくによる追悼行事</p> <p>・震災翌年より毎年実施している追悼行事。追悼とともにいかにして生きるかという開催テーマをもうけ、命の尊さ、減災への啓発、継承のテーマに沿ったメッセージをロウソクで絵にする</p> <p>②パネル展示</p> <p>・ボランティア活動等の展示</p>	ボランティア団体ユー・アイ・アソシエーション	阪神北
4	ひょうご安全の日のつどい	R6.1.17	HAT神戸ほか	<p>震災の経験と教訓をいつまでも忘れることなく、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意を引き続き発信</p> <p>①1.17のつどい(追悼式典)</p> <p>②1.17ひょうごメモリアルウォーク2024</p> <p>③交流ひろば・交流ステージ</p> <p>④防災訓練</p> <p>⑤地域のつどい</p>	ひょうご安全の日 推進県民会議 (TEL:078-362-4423)	神戸
5	阪神淡路大震災1.17のつどい	R6.1.17	東遊園地	東遊園地に竹灯籠・紙灯籠を並べ、火を灯すことで阪神・淡路大震災で亡くなられた方々の慰霊と鎮魂、そして震災から生まれた「きずな・支えあう心」を次世代に語り継いでいく、「阪神淡路大震災1.17のつどい」を毎年1月17日に市民主体の運営により開催している。	阪神淡路大震災1.17のつどい実行委員会事務局 (TEL:078-322-6491)	神戸
6	追悼集会	R6.1.17前後	各神戸市立学校園	追悼集会	各神戸市立学校園	神戸
7	1.17KOBEに灯りをinながた	R6.1.17	鉄人広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「1.17ながた」LED紙灯籠敷設</li> <li>・防災の情報発信・ワークショップ・追悼ライブ(合唱、和太鼓)、募金等</li> <li>・防災学習、ろうそく作り、灯籠作りワークショップ</li> <li>・FMわいわいの放送</li> </ul>	1.17KOBEに灯りをinながた実行委員会	神戸
8	令和5年度神戸市震災追悼行事(神戸市震災29年追悼の集い)	R6.1.17	東遊園地(神戸市中央区)	阪神・淡路大震災から29年を迎える令和6年1月17日に、震災で亡くなられた方々を追悼するとともに、震災で培われた「きずな・支えあう心」「やさしさ・思いやり」の大切さを語り継いでいくため、神戸市震災追悼行事を開催。	神戸市行財政局 業務改革課 (TEL:078-322-5062)	神戸
9	震災29年1・17追悼の集い	R6.1.17	日吉5丁目ポケットパーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黙祷～献花</li> <li>・炊き出し(豚汁・ぜんざい)</li> </ul>	長田区日吉5丁目町内会	神戸
10	防災意識高揚のつどい	R6.1.17	復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路市と連携した災害を想定した避難訓練</li> <li>・淡路市によるハザードマップの説明会</li> <li>・ひょうご防災特別推進員による防災講義</li> <li>・鎮魂灯としてキャンドルを設置し、黙祷</li> <li>・鎮魂イベントとしてハンドベル、ラッパ、和太鼓演奏</li> <li>・停電を想定した自家発電での炊き出し訓練の実施</li> </ul>	郡家地域交流広場推進委員会	淡路

11	阪神・淡路大震災犠牲者追悼行事	R6.1.17	西宮震災記念碑公園	・献花の無料配布等(詳細未定)	西宮市秘書課 (TEL:0798-35-3437) (FAX:0798-22-7272)	阪神南
----	-----------------	---------	-----------	-----------------	--	-----

12	1. 17 芦屋市祈りと誓い	R6.1.17	「阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント」前 (芦屋市浜芦屋町「芦屋公園」内)	阪神・淡路大震災から来年1月17日で29年を経過するにあたり、犠牲者を追悼するため「1. 17 芦屋市祈りと誓い」を執り行います。 1 日 時 令和6年1月17日(水) <雨天決行> 午前7時～午後5時 2 場 所 「阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント」前 (芦屋市浜芦屋町「芦屋公園」内) 3 内 容 記帳受付及び献花 4 主 催 芦屋市	芦屋市生活援護課 (TEL:0797-38-2041)	阪神南
13	犠牲者を追悼し震災をおもい起こす事業	R6.1.17 R6.3.11	神戸・心絆事務所 横、名取市震災メモリアル公園内	・県内各地の竹林にて竹を切り出し、のこぎりで定めた長さに切り竹灯籠を作り、そこへ手作りの再生ローソクを浮かべて文字を作り追悼する。 ・1月17日には宮城県名取市の東日本大震災の遺族、被災者を迎えて近隣の方々と共に追悼し交流を行う。	神戸・心絆	阪神北
14	阪神淡路大震災記念礼拝	R6.1.17	関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂	・聖書朗読 ・メッセージ ・追悼鐘(ハンドベル)	学校法人関西学院 宗教活動委員会	阪神南
15	令和5年度阪神・淡路大震災宝塚市犠牲者慰霊事業 (献花・記帳所の設置)	R6.1.17	ゆずり葉緑地「鎮魂之碑」及び「追悼の碑」前 (宝塚市小林字西山)	阪神・淡路大震災犠牲者の御霊のやすらぎと遺族の幸せをお祈りするとともに、将来に大震災の教訓を伝え、安全で災害に強いまちづくりに尽くすことを誓う。遺族をはじめ宝塚市民、各種団体のの方々に献花と記帳をいただく。	宝塚市秘書課 (TEL:0797-77-2060)	阪神北
16	防災行政無線サイレン吹鳴による黙祷	R6.1.17	市域全域	正午に防災行政無線サイレン吹鳴による黙祷の実施	丹波市くらしの安全課 (TEL:0795-82-0250)	丹波
17	第29回神戸ルミナリエ	R6.1.19～28	東遊園地、旧外国人居留地、メリケンパーク	阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と大震災の教訓を語り継いでいくとともに、まちのさらなる魅力発信と神戸地域への集客をめざし、第29回ルミナリエを実施。今回はコロナ禍を経た4年ぶりの本格開催となり、また来年度は震災30年という節目を迎えることから時代に合ったルミナリエへのリブランディングを視野に、1月での開催やメリケンパークも会場とするなど、新たな試みを実証的に取り入れて開催。	神戸ルミナリエ組織委員会  連絡先:神戸ルミナリエ組織委員会事務局 (TEL:078-230-1001)	神戸
18	3.11東日本大震災記念礼拝	R6.3.10	関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂	・追悼礼拝	学校法人関西学院 宗教活動委員会	阪神南

## 2 シンポジウム(9事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	神戸防災のつどい2024	R6.1.14	神戸市危機管理センター 神戸市立中央区文化センター 神戸・三宮センター街1丁目	震災から学んだ多くの教訓を次世代に引き継ぎ、災害への備えるため、セミナーやワークショップ、ブース展示を行う。	災害対策セミナー 実行委員会 (TEL:078-322-6232)	神戸
2	防災・減災シンポジウム(2024) 「防災力向上を目指したまちづくりと防災技術」	R6.1.14	神戸市中央区文化センター	○基調講演:(今後予想される都市災害に備えるまちづくりについて(仮)) 講師:神戸大学 名誉教授 北後 明彦氏 ○話題提供:広域災害への地域の備えに関する話題提供(仮) 講師:自治体 防災担当者 ○話題提供:防災情報、気象情報に関する話題提供(仮) 講師:技術士または気象予報士 ○話題提供:防災技術、法律に関する専門家から話題提供(仮) 講師:技術士または弁護士	公益社団法人日本技術士会近畿本部	神戸
3	国際防災・人道支援フォーラム2024	R6.1.23	神戸ポートピアホテル 偕楽の間(本館地下1階)	阪神・淡路大震災の経験と教訓を生かし、防災対策の充実強化を図るため、行政、防災機関関係者、学識者、マスコミ関係者及び広く一般住民を対象にフォーラムを実施。 テーマ:SDGsと減災社会～災害に強い持続可能な社会を実現していくために～	国際防災・人道支援フォーラム実行委員会 (人と防災未来センター事業部普及課内)	神戸
4	WKCフォーラム2024「震災30年:災害医療の更なる発展に向けた日本、アジア、世界の連携協力」	R6.2.22～2.24のいずれかの日	みやこめッセ(京都市勧業館)	WKCフォーラム2024「震災30年:災害医療の更なる発展に向けた日本、アジア、世界の連携協力」の開催。災害と保健医療に関する事業および研究の日本、アジア、世界における現状を共有し、震災30年となる2025年に向けた更なる発展に向けた連携協力について、第29回日本災害医学会総会学術集会において、フォーラムを開催し議論する。	WHO神戸センター等	神戸
5	国際復興フォーラム2024 ～より良い復興の実現に向けて:高まる気候変動のリスクとレジリエント(強靱)な復興～	R6.1.25	神戸国際会議場 国際会議室	国内外の災害復興に係る経験や実践を共有、議論し、「Build Back Better(より良い復興)」へと活かす。 【特徴】今年度は、サイクロン、洪水、熱波、干ばつ、豪雨などの気候変動による災害の復興に焦点を当てる。 ・全体討議:「復興にかかる障壁の理解」「復興への備え」「より良い復興のための方策」 ・分科会:「災害発生前の復興計画」「復興マネジメント」「モニタリング・評価」「資金確保」等を議論。	国際復興支援プラットフォーム(IRP)、内閣府、兵庫県、アジア防災センター(ADRC)、国連防災機関(UNDRR)	神戸
6	21世紀減災社会シンポジウム「気候変動時代の豪雨災害に備える ～西日本豪雨5年の歩みから学ぶ」	R6.1.27	山陽新聞社さん太ホール・YouTubeライブ配信	2018年7月の西日本豪雨発生から5周年の節目を機に、被害が大きかった岡山県倉敷市(真備町)を事例に問題提起し、これからの豪雨災害への備えについて議論する。 ・基調講演「気候変動と災害のメカニズムから、防災・減災を考える」 ・パネルディスカッション「教訓を将来の災害にどう生かすか～避難行動からまちづくりまで」 ・総括	(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構、朝日新聞社、山陽新聞社	神戸
7	2023年度災害と障害者のつどい 障害者の防災対策とまちづくり～障害者のニーズをみえる化するために～	R6.1.28	あすてっふKOBE	(講演) 「障害者の防災対策とまちづくり」 長野保健利用大学 特任教授 北村 弥生氏 (報告) 「県内41市町に対する自治体アンケートについて」 名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子氏 (困りごと対談) 「やる気・元気が出るみんなが助かるまちづくり」～ 障害者のわかりにくいニーズをみえる化するために～ コーディネーター 神戸大研究員 大西 一嘉氏	特定非営利活動法人 兵庫障害者センター	神戸

8	社会貢献フォーラムin兵庫 ～次世代につなぐ知見のバ トン～	R6.2.3	神戸新聞松方ホー ル	第一部は、テレビでもおなじみの蓬莱大介氏が(気象 予報士、防災士)「空を見上げて～いまだから伝えたい 大切なこと～(仮)」の演題で講演。第2部のパネルディ スカッションでは蓬莱氏のほか、船木伸江氏(神戸学院 大学 現代社会学部社会防災学科教授)、長沼隆之氏 (神戸新聞社論説副委員長)ほかが登壇し、震災の体 験やそこから得た知見を、若い世代にどのように伝え、 減災に活かしていくのか討議します。 ※現在、事業検討中	神戸新聞社、一般社団 法人 パチンコ・パチスロ 社会貢献機構、全国地 方新聞社連合会	神戸
9	防災100年えほん 出版記念 フォーラム(仮)(災害伝承 ミュージアムフォーラム)	R6.3.17	人と防災未来セン ター 東館1階 こ ろのシアター	災害から命を守るために大切なことを100年先の人に 伝える「防災絵本」の最初の絵本完成を記念した「出版 記念フォーラム」を開催。また、絵本原案となる「ものが たり募集(第2回)」の入賞作品の表彰式等を実施。	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	神戸

### 3 講演会(9事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	あれから30年NVNAD2025プロジェクト	R5.9.2、 R5.11.11、 R6.1.20	西宮市民会館	計3回(2024年度も含めると合計7回)連続のシンポジウムを開催 第1回目: R5.9.2(土) テーマ「地区防災計画」 第2回目: R5.11.11(土) テーマ「災害食とSDGs」 第3回目: R6.1.20(土) テーマ「被災地のリレー」	特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク	阪神南
2	第8回神戸国際大学地震・津波に向けた防災減災セミナー	R6.1.7	神戸国際大学 ミカエルホール	「災害時の避難および避難所について」をテーマに、災害時における要支援者および妊婦や乳幼児への対応について災害時の避難所の実情や現場の様子を語って頂き、来場者とのディスカッションも行う。 1. 「災害時の避難および避難所について」 2. 「要支援者・妊婦や乳幼児への対応について」 3. パネルディスカッション	神戸国際大学防災救命クラブ(DIPLS)	神戸
3	第十九回競基弘賞授賞式及び記念講演会	R6.1.9	神戸港福利厚生施設神戸ポートオアシス	レスキューロボット表彰式と記念講演会 ・「競基弘賞※」の授与式及び記念講演会 ※阪神・淡路大震災で亡くなった若き研究者(当時神戸大大学院生)にちなんで設立された賞 ・受賞者による最新研究開発の内容・活動報告等、実災害の現場でどのように役に立つのかを交えた講演 ・授賞式では研究員自らが、震災時の様子を語り継ぐなど、震災の記憶の継承する	特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構	神戸
4	阪神・淡路大震災29年メモリアル集会	R6.1.17	長田区文化センター別館 ビブレホール	記念講演 ・講師 立命館大学名誉教授 安齋育郎氏 被災地報告 ・講師 香美町町会議員 谷口眞治氏	阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議	神戸
5	令和5年度災害時多言語通訳ボランティア研修	R6.2.10	JICA関西	〈第一部〉 ・通訳・翻訳ボランティア研修(座学) 〈第二部〉 ・災害時避難所ロールプレイ	〈主催〉 兵庫県国際交流協会  〈共催〉 ・(公財)神戸国際コミュニケーションセンター ・JICA関西	神戸
6	ゆるやかなつながりと防災～子ども女性ネット東海の活動から～(仮)	R6.2	ネットヨタ神戸GR Garage西宮	○講演『ゆるやかなつながりと防災(仮)』1時間20分程度予定 講師: “子ども女性ネット東海”執行理事・防災士 藤岡喜美子さん ○意見交換・質疑応答 30分 藤岡さんのお話を受けて、阪神淡路大震災を経験する西宮市で何ができるかを考えてみる。	特定非営利活動法人 a little	阪神南
7	防災講演会	R6.2orR6.3 詳細未定	朝来市和田山ジュピターホール(仮)	防災講話 気象状況と警報発令(仮)	朝来市防災安全課 (TEL:079-672-6112)	阪神南
8	第17回 防災を考える区民のつどい	R6.3.3	神戸市立灘区民ホール	「防災を考える区民のつどい」の開催 【第1部】難防災の授賞式 地域防災に顕著な功績のあった地域団体、事業所、消防団員及び消防職員の表彰式を区民の前で行いその功績を称える。 【第2部】防災コンサート 消防音楽隊、灘区のコーラス団体により、震災の教訓や命の大切さ、防火・防災について、吹奏楽演奏や合唱により発信する。	神戸市灘防火安全協会	神戸
9	阪神・淡路大震災と多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	R6.3.24	神戸市立ふたば学習舎	I『検証 大震災29年と復興災害』(IX)をまとめ、それを活用した研究・実践討論会を開催する(2024年3月24日)。東日本大震災や熊本地震、そして相次ぐ自然災害の被災地から報告者を招く。 II『検証 大震災29年と復興災害を問う』(IX)を国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO・NPO等に配布する。	兵庫県震災復興研究センター	神戸

#### 4 防災学習(14事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	キッズ防災検定	R5.8.1～ R6.3.31	兵庫県下の小学校	小学生対象の防災検定 ・阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で、防災に対する意識を楽しみながら高めることが出来る防災検定を実施 ・県下の小学校に告知し、申し込み校に問題と解答を郵送、合格者には認定証を発行	特定非営利活動法人検定協議会	神戸
2	災害メモリアルアクション KOBÉ2024	R6.1.7	人と防災未来センター西館1階ガイダンスルーム	学生の防災・減災活動を支援し、災害教訓を「活かす」ことができる人材を育成するとともに、今後の被害を減らすことに寄与するため、防災の取組を様々な地域・世代へ広げていく事例をまとめ、その活動発表会を開催。 ・学生・生徒による活動発表 ・「報せる(しらせる)」をテーマにした学生・生徒によるパネルディスカッション	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター、京都大学防災研究所	神戸
3	日本DMAT隊員養成研修	R6.1.17-1.20 及び R6.2.7-2.10 及び R6.2.28-3.2	兵庫県災害医療センター 兵庫県広域防災センター 等	大規模災害時に被災地に迅速に駆けつけ、災害医療対応を行うための隊員を養成する。	兵庫県災害医療センター事業課 (TEL:078-241-3131)	神戸
4	明石市職員防災研修会	R6.1.17	明石市役所本庁舎	「防災講話」 職員の防災意識向上を目的とした研修会 ※講師については、防災意識向上プロジェクトから派遣	明石市総合安全対策室 (TEL:078-918-5069)	東播磨
5	防災減災研修会	R6.1.17	加古川市役所本庁舎	消防庁の「防災意識向上プロジェクト」を活用し、研修会を実施する。	加古川市防災対策課 (TEL:079-427-9717)	東播磨
6	「1.17 震災の日」と食育を 関連付ける取り組み(防災給食)	R6.1.17	市内小・中・特別支援学校	・小学校、特別支援学校ではアルファ化米の使用した炊き出し献立の体験と、おにぎり作りを通じて、食の自立に向けた技術を身につける。 ・中学校は乾パンを提供するほか、常温で長期保存可能な乾物や缶詰を使用した献立を体験することで、自分の生命を守る食の在り方について考え、被災した方に心を寄せるための取り組みを行う。 ・給食日よりやひとくちメモで食育を関連付ける取り組みについての紹介。	宝塚市学校給食課 (TEL:0797-77-2039)	阪神北
7	「1.17」メモリアルデーに係る 防災教育	R6.1.17ほか	豊岡市内の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校	・追悼集会 ・防災避難訓練 ・防災授業	豊岡市こども教育課 (TEL:0796-23-1452)	但馬
8	防災学習(稲美町立母里小学校)	R6.1.18	稲美町立母里小学校	小学生にできる身近な防災対策や、震災で何が必要であるかを写真や映像を通して説明することで、少しでも地震、防災、減災に関心を持ち、将来の為に学んでいただける場とする。 ・「地震に強い安心な建物づくり」 木造住宅の耐震構造を紙製キット「紙ぶるる」で体験 木造軸組みの実物による体感体験	(公社)兵庫県建築士会 【明石支部】	東播磨
9	コットン・チルドレン_ラボ	R6.1.18ほか	オンライン	江戸時代の防災備蓄倉庫「固寧倉」の設立に寄与した姫路市の偉人河合寸翁。 河合寸翁が手掛けた姫路木綿に着目し、姫路木綿を活かした防災用品づくりに取り組む。 具体的には、綿花を苗(種)から育てて、収穫し、糸を紡いで、古い布を活かし、防災用品を製作し、避難訓練を計画する。	ひめじ防災ラボ&スタ ディ	中播磨
10	職員研修(事業名:仮題)	R6.1.19	さよう文化情報センター	職員対象の防災講演会	佐用町企画防災課 (TEL:0790-82-0664)	西播磨
11	防災リーダー研修(事業名:仮題)	R6.1.20	さよう文化情報センター	住民対象の防災講演会		西播磨
12	令和5年度三木市自主防災 組織育成研修会	R6.1.28	三木市文化会館小ホール	・自主防災組織を対象に防災講話	三木市 総合政策部危機管理課 (TEL:0794-82-2000)	北播磨

13	おやこでBOUSAI<防災> inNADA2023～子どもの命を守るために～	R6.2.23	灘区民ホール	<p>対象：子ども～ 大人 参加費：無料 内容： ・BOUSAI クイズラリー * 2/1(木)～22(木)に事前にも開催 ・絵本の読み聞かせ ・防災士による学習会 ・ぼうさいカルタ大会 ・ぼうさい〇×クイズ ・100円均一でBOUSAI&lt;展示&gt; ・避難所体験コーナー&lt;展示・体験&gt; ・灘消防署コーナー</p>	なだっこプロジェクト実行委員会	神戸
14	東日本大震災交流支援事業 兵庫県三田市・宮城県南三陸町合同防災訓練	R6.3.1	三田市消防本部	R5.11.1に三田市防火安全協会会員が宮城県南三陸町に向かい、実行委員会形式で実施した合同防災訓練の報告会を実施	東日本大震災交流支援事業兵庫県三田市・宮城県南三陸町合同防災訓練実行委員会	阪神北



## 5 防災啓発(15事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	117KOBEBぼうさいマスタープロジェクト	R5.4.1-R6.3.31	神戸新聞社本社会議室	若い世代への防災・減災活動普及プロジェクト ・ぼうさい出前授業・ワークショップの実施 ・ぼうさいWEB検定の実施 ・117KOBEBぼうさいマスター育成のための市民救命士講習の実施 ・NPO、企業等との連携・協業による「ぼうさいワークショップ」の実施 ・避難所体験の実施 ・有識者、語り部による震災学習 ・ぼうさい国体への参加協力 ・被災地へのボランティア活動の実施	117KOBEBぼうさいマスター育成会議	神戸
2	1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」表彰式・発表会	R5.12.23	兵庫県公館	阪神・淡路大震災の経験と教訓を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進するため、児童・生徒・学生が学校や地域において主体的に取り組む先進的な防災活動を募集している。 令和5年度に応募のあった取り組みを対象に審査を行い、顕彰された学校・団体の表彰と発表会を実施する。	兵庫県・毎日新聞社・阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	神戸
3	防災市民サミット2023& 防災ガイドブックVOL.9	R6.1.1～R6.3.31	—	防災ガイドブック 学校、職場、地域で取り組める民間の防災教育、防災事業を紹介した印刷物の製作と頒布	特定非営利活動法人ユニバーサル・スポーツ振興協会	神戸
4	防災ウォーク備	R6.1.6	みなとのもり公園他	災害発生時に役立つ様々な歩き方体験、ガイド付きまち歩き等を組み合わせた体験型のウォーキングイベント	一般社団法人日本ウォーキング協会、ひょうご安全の日推進県民会議、兵庫県、神戸市、神戸まちづくり研究所	神戸
5	高校生・大学生による震災語り部隊事業	R6.1.13他	地域共生拠点・あすパーク	1. 学習会の実施 R5年8月～R6年3月の間、月1回土曜日午後成徳地区の住民などをゲストに招き、震災当時の話を聞く学習会を実施 2. 語り部ツアーの実施 R6.1.13(土) 高校生・大学生が学習会で地域の人から学んだ震災当時の様子を、語り部となって参加者に紹介する。1時間ほど成徳地区をフィールドワークしながら説明や意見交換を行う。	あすパ・ユース震災語り部隊	神戸
6	「ひょうご安全の日」淡路地域のつどい	R6.1.17	北淡震災記念公園	<追悼行事> ・主催者、遺族代表等による精霊流し ・犠牲者への黙祷 ・犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いを込めて、来場者と共に全員で合唱 ・主催者、遺族代表等による献花 ・ひょうご安全の日宣言の読み上げ	淡路県民局総務防災課 (TEL:0799-26-2012) 淡路市、株式会社ほくだん	淡路
7	若者による神戸ルミナリエでの阪神・淡路大震災の語り継ぎ活動	R6.1.19～R6.2.28	東遊園地 希望の灯り付近	阪神・淡路大震災から復興する神戸のまちと市民の夢と希望を象徴する行事として開催されている「神戸ルミナリエ」で、震災を経験していない若者が、震災を経験していない若者に継承活動を行います。 1. 来場された若い方をターゲットにした震災の語り継ぎ活動 2. パネル展示 3. 紙灯籠制作ワークショップ 4. 来場された震災経験者の方々へのインタビュー活動	1.17希望の架け橋	神戸
8	「1.17を忘れないたかさご集会」等	R6.1	米田小学校、曾根公民館、高砂市内各所	・総合防災訓練 プース出展で参加 ・「1.17を忘れないたかさご集会」 曾根小学校校区で実施 ・市内各所で「防災講習会・防災訓練」 市内各所で実施予定	防災リーダーたかさご	東播磨
9	丹波市防災施策等PR業務	R6.1	FM805たんば	阪神淡路大震災の教訓と、それを踏まえた防災対策にちてFM放送を行う。	丹波市くらしの安全課 (TEL:0795-82-0250)	丹波
10	災害対策本部運営図上訓練	R6.1月(日時は調整中)	高砂市役所	地震災害を想定した図上訓練を実施する	高砂市 総務部危機管理室 (TEL:079-443-9008)	丹波
11	西播磨地域高校生防災サミット	R6.2.12	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール	・高校生防災ワークショップ ・防災講演会 ・高校生防災サミット(防災活動事例発表)	西播磨県民局 総務企画室総務防災課 (TEL:0791-58-2112) 相生市	西播磨

12	災害伝承、災害アーカイブにかかわる先進的事例とその考察をまとめた書籍出版を通じた災害復興文化に寄与する発信	R6.3.5	KIITO(デザインクリエイティブセンター神戸)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新たな災害伝承のメディアのありかた」として発信する論考集の出版</li> <li>・発刊に伴うシンポジウムの開催</li> </ul>	阪神大震災を記録しつづける会	神戸
13	負けない 忘れない3.11—ここから生まれる未来びっくり箱 Part.13	R6.3.10	宝塚市立文化施設ソリオホール	プロの舞台芸術創造団体による人形劇や演劇、コンサート、芸能等の舞台上演に加え、震災に関するシンポジウム、地元商店街・百貨店をエリアにした参加型街遊びなど地域と共に創るプログラムを実施	「みんな元気になろう・びっくり箱」実行委員会	阪神北
14	マイタイムライン作成講座	R6.3.10(予定)	加東市滝野図書館	洪水時の一人ひとりの防災行動計画となるマイタイムライン作成講座	国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所調査課 (TEL:079-282-8503) 加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨
15	避難所運営ゲーム	R6.3.10(予定)	加東市滝野図書館	避難所運営ゲームHUGを利用した訓練	加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨

## 6 防災展示(7事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	企画展 関東大震災から100年。「100年前と今。都市における大災害に備えよう！」	R5.9.1～ R6.1.28	人と防災未来センター 西館2階 防災未来ギャラリー	100年前に起きた関東大震災がどのような災害だったのかを伝えるとともに、関東大震災と阪神・淡路大震災を比較した展示等を通じて、今後起こりうる大災害に備えて心がけるべきことを考える機会となる展示。	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	神戸
2	震災29年・経験と教訓の継承リメンバー神戸プロジェクト	R6.1.12-14、 R6.1.22-28	神戸音楽センター会館、神戸市生活創造センター展示ギャラリー	<p>&lt;震災継承「遺構・神戸の壁が語る影絵展」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)展示R6.1.12-14 影絵展示、影絵放映、展示説明</li> <li>2)阪神・淡路大震災29年メモリアル大うたう会 R6.1.14 鎮魂組曲の合唱他</li> </ul> <p>&lt;震災継承「遺構・神戸の壁絵図展」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示 R6.1.22-28 三原氏制作の絵図48点(うち1点新作)を展示予定</li> <li>・オープニングの集い R6.1.22</li> <li>1)震災体験と教訓を語る</li> <li>2)神戸の壁保存・軽傷と絵図の想いを語る</li> </ul>	リメンバー神戸プロジェクト	神戸
3	ひょうご安全の日のつどい (ブース展示)	R6.1.17	HAT神戸	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平時から災害時に役立つバッククッキング紹介 高密度ポリエチレンに食材を入れ、湯せんで加熱</li> <li>2 JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)活動紹介</li> <li>3 特殊栄養食品ステーション紹介</li> <li>4 JDA-DAT号(ニュートリション・エデュケーション・カー)緊急災害支援車両展示</li> </ol>	(公社)兵庫県栄養士会、JDA-DAT兵庫	神戸
4	ひょうご安全の日のつどい (ブース展示)	R6.1.17	HAT神戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時からの備え、過去の災害時看護活動の紹介。</li> <li>・災害発生時にとる行動をクイズやカード等のゲーム形式で紹介。</li> <li>・三角巾を使った止血法や固定法等の簡単な応急救護方法の紹介。</li> </ul>	(公社)兵庫県看護協会	神戸
5	ひょうご安全の日のつどい (ブース展示)	R6.1.17	HAT神戸	・LPガスのパネル展示	(一社)兵庫県LPガス協会	神戸
6	れきはくサテライトミュージアム「ひょうごの風景―震災の街を描く―」	R6.2.6～3.24	人と防災未来センター 西館2階 防災未来ギャラリー	兵庫県立歴史博物館が実施するサテライトミュージアムとして開催。「れきはく」保有の、阪神・淡路大震災で失われてしまった建物や風景を描いた絵画等に加え、人と防災未来センター保有の震災資料をあわせて展示。	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター、兵庫県立歴史博物館	神戸
7	第14回全国学生防災書道展	R6.2.16-18	兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー	<p>全国防災書道展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災救命や復興支援、自然災害に関わる文言や表現を題材にした書を各県教育委員会を通じて、全国から公募</li> <li>・優秀な防災書道作品約650点を選考し、展示</li> <li>・文部科学大臣賞、復興大臣賞、県知事賞など賞を設け、表彰式を行う</li> </ul>	全国学生防災書道展実行委員会	神戸

## 7 防災訓練(20事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	令和6年神戸市消防出初式	R6.1.7	神戸市中央区波止場町 メリケンパーク	・式典 ・各種訓練及び演技披露 ・防災展示ブース	神戸市消防局警防課 (TEL:078-325-8522)	神戸
2	避難訓練	R6.1月～2月	各神戸市立学校園	避難訓練	各神戸市立学校園	神戸
3	1.17 たからづかシェイクアウト一斉訓練	R6.1.17	各自	緊急速報メール(エリアメール)、安心メール、エフエム宝塚、コスモキャストなどで訓練開始の合図を放送・配信し、各自で机の下やカバンなどで頭を守るなど訓練の実施を行う。	宝塚市総合防災課 (TEL:0797-77-2078)	阪神北
4	シェイクアウト訓練	R6.1.17	明石市内全域	頭を守る安全行動の確認訓練	明石市総合安全対策室 (TEL:078-918-5069)	東播磨
5	災害時職員対応訓練	R6.1.16	加古川市役所本庁舎等	大規模災害発生時における初動体制の確保や情報収集、連絡・報告体制の確立、本部員との迅速かつ正確な情報共有及び連携を図ることを目的に各種訓練を実施し、職員の災害対応力向上並びに防災意識の高揚を目指す。 ・メール配信による職員参集確認訓練 ・地区支部参集訓練 ・災害対策本部設置訓練 ・備蓄品の確認及び特設公衆電話接続確認	加古川市防災対策課 (TEL:079-427-9717)	東播磨
6	職員防災訓練	R6.1.17	稲美町役場	職員伝達訓練	稲美町危機管理課 (TEL:079-492-9168)	東播磨
7	播磨西小学校防災訓練	R6.1.17	播磨町立播磨西小学校	・緊急地震速報を活用した行動訓練 ・避難訓練 ・救急救出訓練	播磨町危機管理課 (TEL:079-435-0991)	東播磨
8	協定締結自治体との情報伝達訓練	R6.3.11(予定)	加東市役所庁舎	京都府宇治田原町との災害時を想定した情報伝達訓練	加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨
9	「1.17は忘れない」地域防災訓練	R6.1.17	(メイン会場) 尼崎市立立花北小学校 (地区会場) 難波の梅小学校 清和小学校 成徳小学校 武庫北小学校 園田北小学校	(防災訓練) ・避難所運営訓練 ・要配慮者支援訓練 ※メイン会場のみ実施 ・応急救護等災害対応訓練 ・マイ避難カードの作成	尼崎市 尼崎市教育委員会 (TEL:06-6489-6165) (FAX:06-6489-6166)	阪神南
10	職員参集訓練(及び初動要員訓練)	R6.1.19(予定)	姫路市役所	・早朝の発災を想定して、公共交通機関を利用せず、職員の参集の訓練を行う。 ・参集後、本部班初動要員の災害対策本部の立ち上げ等の訓練を行う。	姫路市危機管理室 (TEL:079-223-9598)	中播磨
11	1.17情報伝達訓練	R6.1.17	危機管理室執務室など	・防災行政無線、ひめじ防災ネット、姫路ケーブルテレビ、FMGenki、Twitter、Yahoo!防災速報等による啓発文の発信 ・衛星電話・FAX、IP無線機、衛星携帯電話、県知事ホットライン電話、アンサーバック、特設公衆電話等を用いた連絡訓練	姫路市危機管理室 (TEL:079-223-9601)	中播磨
12	職員情報伝達訓練	R6.1.17	たつの市役所	災害時初動対応訓練として応答、安否確認の情報伝達訓練を実施	たつの市危機管理課 (TEL:0791-64-3219)	西播磨
13	赤穂市職員防災研修	R6.1.19	赤穂市役所	「地震防災講話」 職員の防災意識向上を目的とした研修会 ※講師については、神戸地方気象台から派遣予定	赤穂市 市長公室危機管理担当 (TEL:0791-43-6866)	西播磨
14	松が丘小学校校区防犯・防災訓練	R6.1.20	三田市立松が丘小学校 校庭・体育館・教室	・安否確認 ・シェイクアウト訓練 ・着衣消火訓練 ・初期消火訓練(水消火器) ・心肺蘇生、AED体験 ・交通安全DVD視聴 ・簡易担架訓練 ・炊き出し訓練 ほか	松が丘小学校校区 まちづくり協議会	阪神北

15	本庄地区防災訓練	R6.1.20	三田市立本庄小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援者避難訓練</li> <li>・避難所開設訓練</li> <li>・シェイクアウト訓練</li> <li>・体験ブース <ul style="list-style-type: none"> <li>①消火器操作訓練</li> <li>②CPR・AED体験</li> <li>③防災倉庫用具見学</li> <li>④車椅子体験</li> <li>⑤災害時用食材試食</li> </ul> </li> </ul>	本庄まちづくり協議会	阪神北
16	地域自主防災訓練	R6.1.20	すずかけ台小学校及びすずかけ台コミュニティハウス	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自治会員各家庭玄関に安否確認カード掲出</li> <li>② 各班長が安否確認カード掲出状況確認</li> <li>③ 防災に関する講和</li> <li>④ シェイクアウト訓練</li> <li>⑤ 避難行動要支援者を想定した車椅子による避難経路確認訓練</li> <li>⑥ 心肺蘇生・AED取扱い訓練</li> <li>⑦ 応急担架訓練</li> <li>⑧ 天ぷら火災燃焼実験、初期消火訓練(水消火器)</li> <li>⑨ 煙道体験訓練</li> <li>⑩ 家具転倒防止装置、震撼ブレーカー説明</li> <li>⑪ 段ボールベット・簡易トイレ展示説明訓練</li> <li>⑫ 炊き出し及び物資配給訓練(その後コミセンにて試食)</li> </ul>	三田市すずかけ台自治会	阪神北
17	第69回重要文化財防火訓練	R6.1.22	酒見寺 多宝塔 法華山一乗寺 三重塔	酒見寺多宝塔より出火延焼中との想定での放水訓練。法華山一乗寺 三重塔から出火、山林へ延焼中との想定での放水訓練。	加西市防災課 (TEL:0790-42-8751)	北播磨
18	令和5年度神戸市帰宅困難者対策訓練	R6.1.24	ホテルオークラ神戸	今年度構築中の帰宅困難者対策オペレーションシステムを活用し、一時滞在施設に帰宅困難者を受け入れる流れの検証を、市民参加型の街歩き訓練にて行う。	神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会(事務局:神戸市危機管理室) (TEL:078-322-6236)	神戸
19	東灘市民放水大会実行委員会	R6.1.28	住吉川河川敷(新落合橋北川) 神戸市灘区住吉山手3丁目1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神・淡路大震災の犠牲者への追悼</li> <li>・小型動力ポンプによる一斉放水訓練</li> <li>・ビニール袋調理などの非常食体験</li> <li>・ペーパークラフトづくりなど</li> </ul>	東灘市民放水大会実行委員会(事務局:神戸市東灘消防署消防防災課) (TEL:078-843-0119)	神戸
20	職員情報伝達訓練	R6.3.10	たつの市役所	災害時初動対応訓練として応答、安否確認の情報伝達訓練を実施	たつの市危機管理課 (TEL:0791-64-3219)	西播磨

## 8 コンサート(7事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	1000人の歌声を響かせる 1.17震災祈念コンサート	R6.1.14	神戸常盤アリーナ (兵庫県立文化体育館)	追悼コンサートの開催 ・参加型のコンサート 一般シンガーとゴスペルグループ(human note)、そのリーダー寺尾仁志、ゲストシンガーがともに舞台上立ち、一つの歌声をつくりあげ、阪神淡路大震災で亡くなられた方の鎮魂へ歌とメッセージを届ける。 震災から29年経過した現在も風化することなく、より強い一歩を踏み出していく為の力と学びを得られるコンサート	阪神淡路大震災メモリアルコンサート実行委員会	神戸
2	第18回震災を忘れないメモリアルコンサート	R6.1.14	いたみホール 中ホール	メモリアルコンサートの開催 ・阪神・淡路大震災を忘れず、メモリアルの思いを来場者と共有する。 ・出演団体・出演者と共に防災や助け合いの精神をつなぐためのイベントを実施。 ・ひょうご防災特別推進員による講話	特定非営利活動法人ええうた工房	阪神北
3	防災訓練バレーコンサート ～もしもバレー公演の最中に大きな揺れが襲ってきたら…～	R6.1.20	あましんアルカイックホール・オクト	<防災講演> 猪名川河川レンジャー[防災担当]:志築 芳和氏による講演。 <防災訓練バレーコンサート> 公演中の地震を想定し、出演者やお客様にも参加いただき避難訓練を行います。いつ襲ってくるかわからない、いざという時に備えて楽しみながら防災意識を高めることができる参加型の避難訓練バレーコンサートを体験いただけます。 バレーコンサート中に地震による火災が発生したと想定し、職員の指示に従い、実際にお客様に避難していただきます。	公益財団法人尼崎市文化振興財団	阪神南
4	1.17鎮魂と語り継ぐために 第24回特別演奏会	R6.1.27	神戸新聞松方ホール	神戸市民からなる「神戸21世紀混声合唱団」と関西を代表するオーケストラ「アンサンブル神戸」による演奏でポーランドの作曲家O.ゴズロフスキのレクイエム他を演奏する。この演奏会には様々な災害に遭遇された方々を70名招待する。 管弦楽アンサンブル神戸神戸21世紀混声合唱団 ソプラノ 老田裕子 アルト 大賀真理子 テノール 松原 友 バリトン 武久竜也 指揮 矢野正浩 当日ホールロビーにて神戸大学名誉教授、田結庄良昭氏による南海トラフ地震を想定した防災対策をレクチャーする。	公益社団法人アンサンブル神戸	神戸
5	PRAY FROM KOBE 2024～明日(あす)につなげるコンサート～	R6.1.28 R6.3.1	神戸文化ホール大ホール 元町1番街商店街	・部門毎(年少少女、中学・高校、女声、一般)及び東日本大震災の被災地から招聘した合唱団とともに、SPK(SingPray(Kobe)との合同演奏。最後に会場全員で被災地に向けて全体合唱を行います。 ・街頭コンサート	兵庫県合唱連盟	神戸
6	～ひょうご安全の日推進事業～ 第42回アルカディアイスターコンサート 追悼の祈りと希望のコンサート	R6.3.22	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	追悼コンサートの開催 ・曲目「アヴェ・マリア」ほか ・主催者の挨拶の際、震災の教訓の呼びかけや追悼の言葉を述べる ・東日本大震災の県内被災者や被災地域在住の視覚障害者を招待	公益財団法人アルカディア音楽芸術財団	神戸
7	1.17は忘れない～第20回アスタスティールパンコンサート2024	R6.3.10	神戸市立長田区文化センター別館ビブレホール 大ホール	防災支援と復興支援のコンサートの開催 ・復興事業の一環として誕生した地元新長田市民スティールオーケストラ「Fantastics」による演奏及び過去の被災地支援の紹介。 ・アスタ新長田スティールパン振興会が運営するスティールパンスクールの受講生約70人による演奏。 ・「しあわせ運べるように」を歌唱+スティールパンアレンジで演奏、震災の記憶の風化を防止する。 ・その他:防災啓発を目的に防災行事の案内チラシや非常持ち出し品リスト、地元長田の防災に関する資料を参加者に配布する。	アスタ新長田スティールパン振興会	神戸